

令和6年度 東京都立三鷹中等教育学校の適性検査問題の出題の基本方針等

1 出題の基本方針

- (1) 社会的リーダーとして必要な、他者の心情を理解する力、自分の考えを効果的に伝える力をみる。
- (2) 課題や資料の内容を正しく分析する力、論理的な思考力・判断力及び問題を解決していく力をみる。

2 適性検査問題の出題の方針、問題の構成及び主なねらい

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査Ⅰ、適性検査Ⅱを実施する。

適性検査Ⅰ（45分）

- (1) 出題の方針
文章を深く読み取り、他者のものの見方や考え方を理解する力、分かりやすく適切に表現する力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を1問とし、小問3問構成とする。
 - ・ 文章を深く読み取り、他者の心情を理解する力や、自分の考えを効果的に伝える力をみる。
 - ・ 筆者の伝えたいことを理解する力や、読み取ったことと関連させて、具体的に例示しながら、自分の考えや意見を明確にかつ論理的に表現する力をみる。

適性検査Ⅱ（45分）

- (1) 出題の方針
資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などをみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を3問とし、小問7問で構成する。
 - ・ ウォーキングイベントを題材とし、数量の関係について思考・判断する力、言葉や数式などを用いて論理的に考え表現する力、問題解決の過程や結果を数理的に考察・処理する力をみる。
 - ・ 交通手段を題材とし、資料を多面的・多角的に捉え、資料相互の関連性を分析し、考えたことや選択・判断したことを表現する力をみる。
 - ・ まさつを題材とし、実験の結果を基に考察する力、的確に表現する力をみる。